

2009年10月13日発行 【臨時号】

⇒静大産学連携広報より、お知らせやイベント情報をお届けします。
<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>からもご覧いただけます。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「JST Innovation Bridge静岡大学研究シーズ発表会」を開催します
2. 静岡化学工学懇話会「第17回静岡フォーラム」のご案内

1. 「JST Innovation Bridge 静岡大学研究シーズ発表会
～光・電子・ナノテク分野～」を開催します

共同研究に意欲的な静岡大学の研究者が、イノベーション創出の可能性を秘めたシーズ候補をご紹介します。同時開催のポスターセッションにて、研究者と直接意見交換を行うことも可能ですので、ぜひお越しください。

日時 平成21年10月19日（月）13：00～17：00
場所 東京ステーションコンファレンス（サピアタワー6階）
主催 静岡大学、（独）科学技術振興機構

プログラム

■ A会場 ■

1. シリコン単電子・単原子デバイス(電子工学研究所 田部道晴)
2. 表面プラズモンアンテナと単電子検出器を利用した高感度フォトン検出器の開発(電子工学研究所 猪川洋)
3. 真空ナノテクノロジー及びMEMS技術を用いた光・電子・電力デバイスの開発(電子工学研究所 中本正幸)
4. 新しい蛍光体材料の開発と応用(電子工学研究所 小南裕子)
5. 酸化物光半導体の結晶成長と白色ナノ固体光源(電子工学研究所 天明二郎)
6. 光線力学的療法用光増感剤の開発(工学部 平川和貴)
7. 蒸着重合合法による光・電子機能性高分子薄膜の高次構造制御(工学部 久保野敦史)
8. 酸化物ナノファイバーの作製と形状制御(工学部 立岡浩一)
9. ソフト・柔軟・強靱・高導電カーボンナノチューブ繊維(工学部 井上翼)

■ B会場 ■

1. ペプチド結合を利用した量子ドット単層膜の形成(工学部 川田善正)
2. 位相分解蛍光寿命測定法を用いたイオン濃度定量測定法の開発(若手グローバル研究リーダー育成拠点 居波涉)
3. 光再構成型ゲートアレイ(工学部 渡邊実)
4. MEMS等価回路による設計法(電子工学研究所 橋口原)
5. ナノ微粒子・ナノ材料の超微量堆積技術に関する開発(工学部 岩田太)
6. 静電レンズ一体型多段ゲートフィールドエミッターによるカラムレス電子線顕微鏡の開発(電子工学研究所 根尾陽一郎)
7. エネルギー弁別を利用したX線透過による材質識別(電子工学研究所 青木徹)
8. 時間分解撮像デバイス技術と応用(電子工学研究所 川人祥二)
9. 弾性表面波による液滴搬送技術を利用したマイクロ実験室(創造科学技術大学院 近藤淳)

対象 発表者との共同研究検討を目的とした企業等の方

参加費 無料 ※事前登録制

詳細/申込 <http://www.deainoba.jp/meeting/091019/index.html>

問合せ 静岡大学イノベーション共同研究センター
TEL 053-478-1413

2. 静岡化学工学懇話会「第17回静岡フォーラム」のご案内
バイオの世界をのぞいてみたいー最先端の研究を題材にー

日時 2009年10月16日(金) 10:25~19:30

会場 アクトシティ浜松 コンgressセンター43会議室

内容 「複合系バイオフィルムの生態学的構造と機能の解析」

岡部聡氏 (北海道大学)

「細胞外にDNA やRNA を放出する細菌ーその生物学的意義と応用」

鈴木宏道氏、菊池洋氏 (豊橋技術科学大学)

「クォーラムセンシングを阻害する微生物・遺伝子の探索と応用」

木村信忠氏 (産業技術総合研究所)

「環境細菌の生き様を探る」

金原和秀氏、飯島想氏 (岡山大学)

新谷政己氏、野尻秀明氏、谷明生氏 (東京大学)

「メタン発酵共生系の進化と生存戦略」 渡邊一哉氏 (JST ERATO)

主催・共催 静岡化学工学懇話会、化学工学会東海支部

協賛 静岡大学イノベーション共同研究センター協力会

参加費 ○講演会 (要旨集を含む) 主催・共催・協賛団体会員: 5,000円
非会員: 15,000円、学生会員: 1,000円

○懇親会 5,000円、学生会員: 2,000円

詳細/申込 http://cheme.eng.shizuoka.ac.jp/~cess/cess/H21/H21_L02.html

問合せ 静岡化学工学懇話会事務局 TEL 053-478-1188

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *

◆メールマガジンに関するお問合せ・配信先変更・担当者変更・購読中止のご連絡は、sangakukoho5@cc.jr.shizuoka.ac.jp までお願いします。(↑送付の際は○欄に@を入れてください。)

◆本メールマガジンの商業用の転載はお断りいたします。

発 | 行 | 者 |

国立大学法人静岡大学イノベーション共同研究センター

編集: 原典子

編集責任者: 木村雅和

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1

TEL053-478-1414

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - *
by Copyright(c)2008-2009 Innovation and Joint Research Center,
Shizuoka University. All rights reserved